

平成20年度 学校法人高山短期大学事業報告書

1. 法人の概要

- ・設置する学校・学科等

高山自動車短期大学 自動車工学科
高山短期大学附属幼稚園

- ・当該学校・学科等の学生数の状況（平成20年5月1日現在）

学校名	学科名	学生数・園児数
高山自動車短期大学	自動車工学科	458 名
高山短期大学附属幼稚園		207 名

- ・役員・教職員の概要等

	理事数	監事数	評議員数	教員数	職員数	備考
法人	11 名	2 名	23 名	- 名	2 名	理事・監事・評議員は定数どおり
高山自動車短期大学	-	-	-	27	19	非常勤教職員は除く
附属幼稚園	-	-	-	11	2	"

2. 事業の概要

- ・当該年度の事業の概要

学校法人高山短期大学は「学校法人会計基準」に従って会計処理を行っております。

学校法人高山短期大学の平成20年度決算は5月21日に理事会と評議員会でそれぞれ決定、承認されました。

法人全体において、教育環境の充実を図ると共に諸費の見直し等による歳出減の努力を行なった結果、資金・消費収支とも安定した状態を維持しております。

- ・当該年度の主な事業の目的・計画

1. 教育関係では、国家二級自動車整備士の全員取得を目標に、産業界が求める新技術・顧客対応能力を備えた人材育成を行う為、学科・実習教育において多彩な科目の充実を図っている。
幼稚園においては、音楽教育を基本としながらもコンピュータやキッズイングリッシュを取り入れ、教育の幅を広げ質の向上に重点を置き、さらに、園の環境整備や預り保育など保育全般の充実を図っている。
2. 施設設備関係においては、自然環境を充分に取り入れてキャンパス全体の整備を図り、学生の要望に答えるべく二輪・四輪自動車の安全走行実験が行えるよう環境整備に努めている。

- ・当該事業計画の進捗状況等

1. 国家二級自動車整備士についてはガソリン・100%、ディーゼル・100%という高い合格率を達成した。また、自動車工学特論の科目においてハイブリッド車や二輪自動車、実習教材等の充実を図るとともに、フロント実務や情報処理教育のさらなる充実強化を図った。その結果、高い就職率(98.7%)や二級自動車整備士合格率の堅持に大きく寄与している。また、幼稚園においては、保育内容や預り保育の一層の充実により、園児・父母からの評価も高いものとなっている。
2. 法人全体で行っている自然の豊かさを利用したキャンパスの整備や実習教育環境の整備が整いつつある。また、幼稚園においては、園舎の耐震整備を完了させると共に、園内の自然の野山や周囲の環境整備を充実させることにより、自然豊かな環境での健康で明るい情緒豊かな園児の育成を目指している。

3. 平成21年度学生数の状況（平成21年5月1日現在）

学校名	学科名	学生数・園児数
高山自動車短期大学	自動車工学科	326 名
高山短期大学附属幼稚園		216 名

4. 財務状況の概要（平成20年度決算）

1. 資金収支計算書は、本法人における当該会計年度の収入及び支出の資金の状況を記載したものであります。今年度の資金収支計算書については、資金収入の合計は39億2百万円で資金支出の合計は16億700万円となり次年度繰越支払資金は22億32百万円となりました。
2. 消費収支計算書は、本法人の当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容並びに均衡の状態を示したものであります。
今年度の消費収支計算書については、帰属収入合計額9億44百万円で消費収入合計額は8億98百万円となりました。また、消費支出合計額は11億91百万円（うち退職給与引当金繰入額3億73百万円）となり、当年度消費収支差額は2億92百万円の支出超過となりました。
3. 貸借対照表の平成21年3月31日現在の資産総額は136億6百万円、負債総額は6億51百万円となり負債総額の増加は退職給与引当金の増加によるものであります。また、第2号基本金の一部取崩により、基本金の部合計額は10億47百万円となりましたが、翌年度繰越消費収入超過額は29億7百万円となりました。

平成20年度 資金収支計算書

表 1

平成20年 4月 1日から
平成21年 3月31日まで (単位：千円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異 (△)
学生生徒等納付金収入	549,608	564,063	△ 14,455
手数料収入	11,900	8,552	3,348
寄付金収入	2,500	3,465	△ 965
補助金収入	102,500	101,863	637
国庫補助金収入	66,000	65,768	232
地方公共団体補助金収入	36,500	36,095	405
資産運用収入	145,000	157,563	△ 12,563
資産売却収入	200,000	200,000	0
事業収入	49,000	44,063	△ 4,937
雑収入	64,000	69,651	5,651
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	264,683	223,088	41,595
その他の収入	1,067,493	1,066,903	590
資金収入調整額	△ 403,432	△ 403,028	△ 404
前年度繰越支払資金	1,865,957	1,865,957	0
収入の部合計	3,919,209	3,902,140	17,069
支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異 (△)
人件費支出	522,359	517,397	4,962
教育研究経費支出	146,333	128,061	18,272
管理経費支出	99,648	92,400	7,248
借入金等利息支出	0	0	0
借入金返済支出	16,200	16,200	0
施設関係支出	27,510	27,497	13
設備関係支出	12,916	11,961	955
資産運用支出	620,000	619,611	389
その他の支出	342,044	340,935	1,109
〔予備費〕	30,000		30,000
資金支出調整勘定	△ 86,075	△ 83,775	2,300
次年度繰越支払資金	2,188,274	2,231,853	△ 43,579
支出の部合計	3,919,209	3,902,140	17,069

平成20年度 消費収支計算書

表 2

平成20年 4月 1日から
平成21年 3月31日まで (単位：千円)

消 費 収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異 (△)
学生生徒等納付金	549,608	564,063	△ 14,455
手数料	11,900	8,552	3,348
寄付金	2,500	3,465	△ 965
補助金	102,500	101,863	637
国庫補助金	66,000	65,768	232
地方公共団体補助金	36,500	36,095	405
資産運用収入	145,000	157,563	△ 12,563
資産売却差額	200	0	200
事業収入	40,200	38,876	△ 1,324
雑収入	64,000	69,651	5,651
帰属収入合計	915,908	944,033	△ 28,125
基本金組入額合計	△ 64,500	△ 45,718	△ 18,782
消費収入の部合計	851,408	898,315	△ 46,907
消 費 支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異 (△)
人件費	833,722	827,630	6,092
(うち 退職給与引当金繰入額)	(373,162)	(373,086)	(76)
教育研究経費	290,333	265,455	24,878
管理経費	105,348	97,987	7,361
借入金等利息	0	0	0
資産処分差額	130	113	17
〔予備費〕	29,880		29,880
消費支出の部合計	1,259,413	1,191,185	68,228
当年度消費支出超過額	408,005	292,870	
前年度繰越消費収入超過額	2,441,450	2,441,450	
基本金取崩額	759,034	759,034	
翌年度繰越消費収入超過額	2,792,479	2,907,614	

貸借対照表

表 2

平成 21 年 3 月 31 日

(単位：千円)

資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	11,300,347	11,748,594	△ 448,247
有形固定資産	4,308,050	4,416,874	△ 108,824
その他の固定資産	6,992,297	7,331,720	△ 339,423
流動資産	2,306,448	1,963,491	342,957
資産の部合計	13,606,795	13,712,085	△ 105,290

負債の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	314,150	4,918	309,232
流動負債	337,139	504,509	△ 167,370
負債の部合計	651,289	509,427	141,862

基本金の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	8,161,892	8,136,174	25,718
第2号基本金	1,820,000	2,559,034	△ 739,034
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	66,000	66,000	0
基本金の部合計	10,047,892	10,761,208	△ 713,316

消費収支差額の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	2,907,614	2,441,450	466,164
消費収支差額の部合計	2,907,614	2,441,450	466,164
負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	13,606,795	13,712,085	△ 105,290

財 産 目 録

平成21年3月31日現在

1. 資産総額	金 13,606,795,349 円
内一、基本財産	金 4,309,276,946 円
二、運用財産	金 9,297,518,403 円
2. 負債総額	金 651,288,538 円
3. 正味財産	金 12,955,506,811 円

科 目	年 度	平成20年度末	備 考
一 資産の部			
一、基本財産		4,309,276,946 円	
1 土	地	97,788.59 m ² 1,454,809,210 円	
2 建	物	33,801.26 m ² 2,490,763,720 円	
3 構	築 物	23 点 49,832,189 円	
4 教 具 ・ 校 具 ・ 備 品		7,575 点 117,103,158 円	
5 図	書	86,995 冊 193,201,404 円	
6 車	両	10 台 2,340,008 円	
7 電 話 加 入 権		15 口 1,227,257 円	
二、運用財産		9,297,518,403 円	
1 預 金 ・ 現 金		2,231,852,603 円	
2 特 定 資 産		5,193,260,000 円	
3 有 価 証 券		1,797,800,000 円	
4 そ の 他		74,605,800 円	
資 産 の 部 合 計		13,606,795,349 円	
二 負債の部			
1 固定負債		314,149,978 円	
(1) 長期借入金		0 円	
(2) 退職給与引当金		310,231,978	
(3) そ の 他		3,918,000 円	
2 流動負債		337,138,560 円	
(1) 短期借入金		0 円	
(2) 未 払 金		83,699,530 円	
(3) 前 受 金		223,087,800 円	
(4) そ の 他		30,351,230 円	
負 債 の 部 合 計		651,288,538 円	

監 査 報 告 書

学校法人 高山短期大学

理 事 会 御 中

平成 2 1 年 5 月 1 2 日

学校法人 高山短期大学

監 事 大保木 純 

監 事 田邊 豊彦 

私たち監事は、私立学校法第37条第3項及び学校法人高山短期大学寄付行為第15条に基づき、学校法人高山短期大学の平成20年度（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）における業務及び財産の状況について監査を行いました。

1. 監査の報告の概要

私たちは、理事会及び評議員会に出席して意見を述べ、理事からの業務の報告を聴取し、重要な書類等を閲覧するとともに主要な関係部署における業務及び財産の状況を監査し、また会計監査人と連携して計算書類等の検討を行うなど、「学校法人高山短期大学監査規程」に準拠した必要と思われる監査手続きを実施しました。

2. 監査結果

- (1) 会計帳簿は記載すべき事項を正しく記載し、資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表（固定資産明細表、借入明細表及び基本金明細表を含む）並びに財産目録に係る記載と合致しているものと認めます。
- (2) 学校法人高山短期大学の業務執行状況並びに財産の状況に関する不整の行為または法令もしくは寄付行為に違反する事実のないことを確認いたしました。